

【一回きりの命、我武者羅に生きろ！】

6月13日（水）に行われた進路講演会での一節です。DVD 放映という形で行いましたが、その熱い内容に刺激を得た生徒が多かったようです。

他にも、薬物乱用防止講演会（6月20日）、性教育講演会（7月11日）など人生に役立つ様々な話を聞いて生徒たちは学習しています。是非御家庭でも話題にしてみてください。
～進路講演会生徒感想より～

- 僕は本日の講演を聴いて、「不安を感じるのは本意の証だ」という言葉がとても心に響きました。今自分は弓道部に所属し、毎日練習を頑張っているのですが、3年生の先輩方が引退し、自分たち2年生が中心となっています。だから今まで以上に強くなりたいと思って練習していますが思うようにいかず、周りのみんなはどんどん上達しているのに対して「自分へのいらだち」と「今後への不安」に押しつぶされそうな日々が続いていて苦しい毎日でした。しかし、今回の講演を聴いて、今感じている不安はそれだけ部活に熱中している証拠なんだなと思い、少しだけ心が軽くなりました。
- 私は本当に自分のことが嫌いで、自分を信じることなんてしたことがありませんでした。だけど今回の話を聞いて、「自分以外の人が自分のことを信じるの？」「自分のことを信じることに理由なんかいない」「自分自身とちゃんと向き合え」という言葉が本当に胸にグサッと刺さりました。1回きりの人生、生まれてきた命を大切にして、必死にがむしゃらに生きて目の前のことから逃げずに、後悔をしないような生き方をしていきたいと思います。
- 副団長の方のお話しでは、自分の夢を誰にも応援されなくて誰にも聴いてもらえなくて苦しいとか思ったりしたけど、自分のことを一番応援してるのは自分だと気づいたと言われていました。私も、苦しい思いや悲しい思いをたくさんしてきました。でも自分を信じることができなくて諦めたりもしました。だから、自分を信じ自分を好きになりたいと思いました。また、中学校の頃とか、どうせ分らないからと思ってテスト勉強とか全然やっていませんでした。今でも、何であのときちゃんとやらなかったんだろうと思うと後悔だらけです。だから、今やらなきゃいけないことはちゃんと今やり、後悔ないように頑張りたいです。
- 自分はこの高校に入る前、別の高校に合格しました。その学校には自分の好きな自動車を主に勉強する学科があり入学しようと思ったのですが、そこにはどうていついていけないと言われ、車好きとしてのプライドがズタボロになり、「ものづくりでもいいじゃないか」と思い就職率も高いこの高校に入りました。今の進路希望は車とは離れた造船業なのですが、車も船も人を乗せて運んでお客さんに満足してもらえるものなので、今は造船業就職に向けて頑張っています。今回の講演は自分の夢への後押しになるようなものでした。自分を信じることも大事だし、自分を応援してくれるのは自分だということを胸に頑張りたいです。

